

令和4年4月7日

保護者各位

川南幼稚園  
園長 多賀 学昭

### 災害時における防災マニュアルと災害時に使用する「園児引き渡しカード」について

最近、日向灘地震や各地の地震が相次いで発生しています。川南幼稚園では、南海トラフ大地震などの緊急災害時に向けて、防災マニュアルの見直しと改訂を行いました。

緊急災害時には、園児を保護者に確実に引き渡すことが重要になります。そのため、「園児引き渡しカード」を作成し、引き取り者の確認をし、園児の引き渡しを行うことにします。

園児の安全を第一に考えた取り組みですので、保護者の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

つきましては、新年度に向けてカードの記載内容を見直し、提出してください。

#### ◆◆◆ 記入時の注意事項（必ずお読みください） ◆◆◆

※水にぬれても読めるように、鉛筆または油性ボールペンでご記入ください。

※原則として記載されている方のみ引き渡します。

※兄弟姉妹がいる場合は人数分提出してください。

※保護者が直接引き取りに来られない場合が想定されます。

引き受け代理人を必ず1名以上ご記入ください。

※代理人は非常災害時に必ず引き取りが出来る方をご記入ください。

（近くに住んでいる祖父母、親戚、保護者の友人など。原則として成人の方。）

※代理人は3名まで記入できますが、必ず3名そろえなければならないということではありません。

※代理人には、本カードの提出前に必ず本人の了承を得てください。また、保護者が引き取り出来ない状況になった場合、代理人の方に避難場所まで引き取りにきて下さるよう依頼しておいてください。

#### ●避難場所……①震度6以上の揺れを感じた場合

園庭 ⇒ 円光寺駐車場 ⇒ 川南運動公園 ⇒ 農村環境改善センター

（トロントン商店街の道が通れない場合、国立宮崎病院に一時避難する場合があります。）

#### ②津波警報・大津波警報が出た場合

幼稚園の安全確認をしたうえで、幼稚園の園庭にて待機します。

#### ●避難方法……原則としてクラスごとに徒歩（未満児クラスは避難車とおんぶ紐併用）で避難しますが、通園バスが使える状況の場合、バスで避難する場合があります。

#### ●避難経路……原則として道路の安全が確認できた場合、下記の避難経路で避難します。

①川南幼稚園 ⇒ 運動公園 ⇒ トロントンドーム ⇒ 農村環境改善センター

②川南幼稚園 ⇒ トロントン商店街 ⇒ 農村環境改善センター

③川南幼稚園 ⇒ 国立宮崎病院

※避難する場合、避難先は幼稚園の玄関にも掲示します。

※避難場所で保育を継続しますので、保護者・引き取り代理人の方は急いで引き取りに来る必要はありません。

ご自分の身の安全が確保された後、お仕事が終わった後など安全にお迎えが出来る状況になってから構いません。

※記載事項に変更が生じた場合は、すぐに担任へお申し出ください。新しいカードをお渡しします。

常の最新の情報に保たれるようご協力をお願いいたします。

※カードは幼稚園で管理し、記載された情報は引き渡し以外には使用しません。